

## いわて自然公園特派員だより(岩手県自然保護課)

場所：栗駒山【須川岳／栗駒山～見ごろを迎えた高山植物と大雪渓～】

令和4年6月16日(木) 情報提供(文、写真) 小原 昭彦



名残ヶ原



サンカヨウ

今年の須川岳は例年になく多くの雪渓が遅くまで残っていました。夏道が雪で隠れているところもあるので、道迷いや滑落には十分ご注意ください。梅雨に入り、いよいよ花のシーズンに突入しましたが、登山道沿いには可憐な花が咲き誇っていました。特にイワカガミは須川温泉登山口から、ずっと見ることが出来ました。名残ヶ原の湿原では、タテヤマリンドウやイワイチョウ、ワタスゲが風に揺れていました。三途の川付近のサンカヨウの群落も見事です。



残雪の産沼



磐井川源流域の大雪渓

笹森避難小屋へのルートには傾斜の急な大雪渓が残っていました。ロープは設置して有るものの、技術を要するので滑落しないように注意が必要です。冬囲いが外された笹森避難小屋の内部は壁板の腐食と蟻の侵入が見られたので掃除しましたが、年々腐食が進行しているので何らかの対策が必要に感じます。帰りに落ちていたティッシュペーパーとマスクを回収しました。どちらも自然に還らない素材で出来ているので、落とさないように注意したいものです。



イワカガミ



アカモノ(イワハゼ)